

何が出てくるかな？ ～砂アート～



園庭の砂をふるいにかけて、サラサラの砂を作ることを楽しんでいた子どもたち。作ったサラサラの砂は、おぼんや器に入れて集めていました。

ある日、子どもたちがサラサラの砂を入れたおぼんを囲んで歓声をあげていました。おぼんの中を覗いてみると……。ふるいから落ちた砂が、偶然魚の形になっていたのです！「すごい！」「おもしろい！」と大興奮の子どもたちでした。

おぼんをゆすって偶然できた形を「しっぽみたい！」「何の形かなあ」といろいろなものに見立てることを楽しんでいた子どもたち。しばらくすると、今度はおぼんに砂を薄く張り、指でなぞって絵を描き始めました。



何の絵が出てくるかな？



その後、教師がおぼんの端に砂を寄せ、指に水をつけて空いた空間にハートマークを描いてみました。そしておぼんをゆすると、水が付いたところに砂が貼り付き、くっきりとハートマークが浮かび上がりました。

子どもたちは「すごーい！」「マジックみたい！」とうれしそうに言って、早速自分たちも『砂アート』を楽しみ始めました♪